

公立高等学校配置計画（令和6年度（2024年度）～8年度（2026年度））の概要

○ 策定の考え方

〈趣 旨〉	高等学校進学希望者数に見合った定員を確保することを基本とし、中卒者数の状況を踏まえ、学校・学科の配置や規模の適正化を図るため、令和6年度（2024年度）～8年度（2026年度）の計画を策定するとともに、令和9年度（2027年度）～12年度（2030年度）までの見通しを示す。
〈基本的考え方〉	指針に基づき、教育水準の維持向上などを図る観点から、地域の実情等を考慮しながら、定員調整や再編整備等を行うとともに、多様なタイプの高校づくりを推進。
〈計画変更〉	配置計画を策定した後、急激な中卒者数の増減、市町村立高校や私立高校の設置・廃止により生徒の進路動向に大きな変動が生じた場合などは、計画を再検討。

1 令和6年度（2024年度）高校配置計画の変更について（計画案からの変更箇所は、下線のとおり）

課程	区分	学校名	計画変更の内容															
全 日 制	学級増 +14	岩見沢東 +1 長沼 +1 深川西 +1 野幌 +1 石狩翔陽 +1	倶知安 +1 鶴川 +1 富良野 +1 名寄 +1 美幌 +1 湧別 +1 清水 +1 池田 +1 別海 +1 ○令和5年度（2023年度）の入学者選抜の結果、学級減を行った18校のうち、14校について、中卒者数の状況などを勘案し、それぞれ1学級増															
	学科転換 〔普通科新学科の設置等〕	大 樹 釧路湖陵	○国の普通科改革を踏まえ、普通科を普通科新学科である地域探究科及び文理探究科にそれぞれ学科転換 ○釧路湖陵の理数科を理数探究科に学科転換 <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">学科転換前</th> <th colspan="2">学科転換後</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>大 樹</td> <td>普通科（1学級）</td> <td>地 域 探 究 科</td> <td>（1学級）</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">釧路湖陵</td> <td>普通科（5学級）</td> <td>文 理 探 究 科</td> <td>（4学級）</td> </tr> <tr> <td>理数科（1学級）</td> <td>理 数 探 究 科</td> <td>（1学級）</td> </tr> </tbody> </table>	学科転換前		学科転換後		大 樹	普通科（1学級）	地 域 探 究 科	（1学級）	釧路湖陵	普通科（5学級）	文 理 探 究 科	（4学級）	理数科（1学級）	理 数 探 究 科	（1学級）
	学科転換前		学科転換後															
大 樹	普通科（1学級）	地 域 探 究 科	（1学級）															
釧路湖陵	普通科（5学級）	文 理 探 究 科	（4学級）															
	理数科（1学級）	理 数 探 究 科	（1学級）															
単位制の 転換	札幌白陵	○生徒の特性や進路希望等を踏まえた教育課程の改善・充実を図るため、単位制を学年制に転換																

2 令和7年度（2025年度）高校配置計画の変更について（計画案からの変更箇所は、下線のとおり）

課程	区分	学校名	計画変更の内容																		
全 日 制	学級減	深川東	○生徒の進路動向を考慮し、総合ビジネス科を学級減																		
	学級減 ・ 学科転換	室蘭工業	○学級減に伴い、建築科及び環境土木科を建設科に学科転換 <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">学科転換前</th> <th colspan="2">学科転換後</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>建 築 科</td> <td>（1学級）</td> <td rowspan="2">建 設 科</td> <td rowspan="2">（1学級）</td> </tr> <tr> <td>環 境 土 木 科</td> <td>（1学級）</td> </tr> </tbody> </table>	学科転換前		学科転換後		建 築 科	（1学級）	建 設 科	（1学級）	環 境 土 木 科	（1学級）								
	学科転換前		学科転換後																		
	建 築 科	（1学級）	建 設 科	（1学級）																	
環 境 土 木 科	（1学級）																				
再編統合 ・ 普通科新学科 の設置 ・ 単位制 の導入	新設校 +6 (岩見沢市内)	○生徒の進路動向や学校・学科の配置状況、地域の要望などを勘案し、普通科新学科2学級及び普通科4学級を設置するとともに、生徒の多様な興味・関心や進路希望等に応じた主体的な学習が可能となるよう、単位制を導入 <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">再編統合前</th> <th colspan="2">新設校</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>岩見沢東</td> <td>普通科（<u>5学級</u>）</td> <td rowspan="2">普通科新学科</td> <td rowspan="2">（2学級）</td> </tr> <tr> <td>岩見沢西</td> <td>普通科（3学級）</td> <td>普 通 科</td> <td>（4学級）</td> </tr> <tr> <td colspan="4">※新学科の名称は引き続き検討</td> </tr> </tbody> </table>	再編統合前		新設校		岩見沢東	普通科（ <u>5学級</u> ）	普通科新学科	（2学級）	岩見沢西	普通科（3学級）	普 通 科	（4学級）	※新学科の名称は引き続き検討						
再編統合前		新設校																			
岩見沢東	普通科（ <u>5学級</u> ）	普通科新学科	（2学級）																		
岩見沢西	普通科（3学級）			普 通 科	（4学級）																
※新学科の名称は引き続き検討																					
再編統合	新設校 +5 (富良野市内)	○生徒の進路動向や学校・学科の配置状況、地域の要望などを勘案し、普通科3学級、工業科1学級、農業科1学級を設置し、 工業科の小学科は電気情報システム科、農業科の小学科は園芸観光デザイン科とする <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">再編統合前</th> <th colspan="2">新設校</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>富良野</td> <td>普通科（<u>4学級</u>）</td> <td rowspan="3">普 通 科</td> <td rowspan="3">（3学級）</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">富良野 緑 峰</td> <td>総合ビジネス科（1学級）</td> <td>電 気 情 報 シ ス テ ム 科</td> <td>（1学級）</td> </tr> <tr> <td>電気システム科（1学級）</td> <td>園 芸 観 光 デ ザ イ ン 科</td> <td>（1学級）</td> </tr> <tr> <td></td> <td>園芸科学科（1学級）</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	再編統合前		新設校		富良野	普通科（ <u>4学級</u> ）	普 通 科	（3学級）	富良野 緑 峰	総合ビジネス科（1学級）	電 気 情 報 シ ス テ ム 科	（1学級）	電気システム科（1学級）	園 芸 観 光 デ ザ イ ン 科	（1学級）		園芸科学科（1学級）		
再編統合前		新設校																			
富良野	普通科（ <u>4学級</u> ）	普 通 科	（3学級）																		
富良野 緑 峰	総合ビジネス科（1学級）			電 気 情 報 シ ス テ ム 科	（1学級）																
	電気システム科（1学級）			園 芸 観 光 デ ザ イ ン 科	（1学級）																
	園芸科学科（1学級）																				

3 令和8年度（2026年度）の高校配置計画について（学校名の*は、市町村立高校）

課程	区分	学校名	主な計画の内容
全 日 制	学級減	函館水産 ▲1	○通学区域内の中卒者数を基礎として、生徒の進路動向や学校・学科の配置状況、在籍状況などを勘案し、学級減
	募集停止	奈井江商業 ▲1	○中卒者数の状況、学校規模、募集定員に対する欠員の状況、地元進学率などを勘案し、募集停止
定 時 制	総合学科 の設置	*ニセコ	○設置者（ニセコ町）の決定により、生徒の多様な興味・関心に応じ、幅広い進路希望に対応することが可能となるよう、農業科を総合学科に学科転換